





事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01市場事業費用 外 項 01営業費用 外 目 01市場管理費 外 事務事業番号 01010111

事業名		水産棟整備事業		担当部署	産業経済部 公設地方卸売市場													
根拠法令																		
令和2年度決算額		28,512	千円	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">項目評価</th> <td colspan="4"> </td> <td rowspan="2">総合評価</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="4" style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">B</td> </tr> </table>	項目評価						総合評価			B				
項目評価						総合評価												
		B																
財源内訳	国道支出金		千円															
	地方債		千円															
	その他		千円															
	一般財源	28,512	千円															
事業費（総計）		29,217	千円															
決算額		28,512	千円															
人件費		705	千円															
事業の目的		水産棟の整備計画に基づき維持修繕工事を施工します。																
事業の内容 SDGs17の目標  		1 窓枠の調整とプラスチック製内窓への更新及び劣化による内装の修繕を施工しました。 2 損耗が著しい鮮魚売場床について、工期が短く強固な材質を使用した修繕工事を施工しました。 3 既存のオーバースライダーの外側にセンサー付きシートシャッターを取り付けました。 （平成28年度、30年度に続き3基目）				 <p>【窓枠及び内装修繕】</p>  <p>【売場床修繕】</p>												
実施結果 (活動指標)		指標名			単位	R2年度	R1年度	H30年度										
		窓枠及び内装修繕			千円	9,856	-	-										
		売場床修繕			千円	14,806	-	-										
		シートシャッターの取付			千円	3,850	-	3,380										
項目評価		高 → 低			評価の理由													
		4	3	2					1									
有効性			●							老朽化による劣化が著しかった内窓や内装、又は売場の床修繕を行い施設の有効利用の向上が図られました。								
効率性			●							センサー付きシートシャッターの取付をすることにより、飛翔性昆虫類などの侵入対策や作業効率の向上が図られました。								
公平性			●							設置においては、市場関係者の意見を聞きながら実施しました。								
将来性			●			内窓や内装又は売場の床修繕を行い、将来の有効利用に向けて整備されました。												
総合評価		B			建物を使用しながらの工事のため、工期や素材などに制限があったが、関係者の協力を得ながら、予算の範囲内で可能な限り要望に応えた工事を実施することが出来ました。													
特記事項																		

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01資本的支出

項 01建設改良費

目 01施設改築費

事務事業番号 01010112

事業名		青果棟整備事業		担当部署	産業経済部 公設地方卸売市場						
根拠法令											
令和2年度決算額		23,760	千円	項目評価		総合評価 B					
財源内訳	国道支出金		千円								
	地方債		千円								
	その他		千円								
	一般財源	23,760	千円								
事業費（総計）		24,465	千円								
決算額		23,760	千円								
人件費		705	千円								
事業の目的		青果棟の整備計画に基づき維持修繕工事を施工します。									
事業の内容		<p>1 水冷式ブラインクーラーを年次計画に沿って更新しました。</p>  <p>【水冷式ブラインクーラー交換】</p> <p>2 ボイラーの劣化が激しく旧式の油媒体による集中暖房を、各事業者ごとの個別暖房方式へ交換工事を施工しました。</p>   <p>【個別暖房設備更新】</p>									
SDGs17の目標		 									
実施結果（活動指標）		指標名			単位	R2年度	R1年度	H30年度			
		水冷式ブラインクーラー交換			千円	9,240	10,670	-			
		個別暖房設備更新			千円	14,520	-	-			
項目評価		高 → 低				評価の理由					
		4	3	2	1						
有効性			●						旧式の油媒体による集中暖房を個別暖房方式へ交換することにより、環境への配慮や、燃焼効率の改善につながりました。		
効率性			●						集中暖房から個別暖房になったことにより、不在時暖房も減少し燃焼効率も改善されました。		
公平性			●						集中暖房から個別暖房になったことにより、按分形式ではなく使用実態に沿った数量により請求されるように改善されました。		
将来性			●			水冷式ブラインクーラーについては、フロン排出抑制法により代替フロンへの転換が必要であったが、計画通りに交換工事が終えること出来ました。					
総合評価		B				水冷式ブラインクーラーについては、計画通り施行することが出来ました。個別暖房への交換工事は、計画では令和5年度の予定であったが、ボイラーなどの劣化が激しいため、市場関係者の理解を得て前倒しして実施することが出来ました。					
特記事項											